

アロゲナーゼ脱水素酵素 (NADP+)

Cat. No. EXWM-1347

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 アロゲナーゼ脱水素酵素は、NAD+ (EC 1.3.1.43)、NADP+ (EC 1.3.1.78)、またはその両方 (EC 1.3.1.79) を利用する可能性があります。NADP+依存性酵素は通常、高等植物で優勢です。シアノバクテリア *Synechocystis* sp. PCC 6803からの酵素と植物 *Arabidopsis thaliana*のTyrAAT1アイソフォームは、プレフェネートを基質として使用できませんが、*Arabidopsis*のアイソフォームTyrAAT2は非常に乏しく使用できます。

別名 アロゲニックデヒドロゲナーゼ (あいまい) ; プレチロシンデヒドロゲナーゼ (あいまい) ; TyrAAT1; TyrAAT2; TyrAa

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.3.1.78

CAS登録番号 64295-75-6

反応 L-アロゲネート + NADP+ = L-チロシン + NADPH + CO₂

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。